

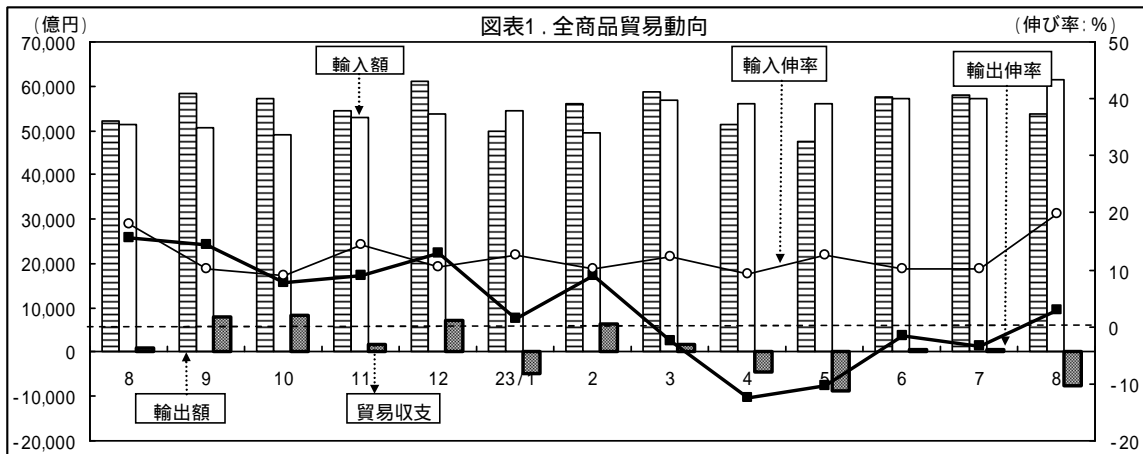
最近の機械貿易動向(8月)～機械輸出6ヶ月ぶりに前年比プラスへ～

日本機械輸出組合 2011.10.17.

平成23年8月の機械輸出額は、3兆3,682億円、対前年同月比1.8%増と6ヶ月ぶりの増加となった。これは、月間最高値の円高であったが営業日が1日多かったこと、機械輸出額の30%を占める自動車プラスに転じたこと、NIES/ASEANを除く4地域で増加したことが要因である。9月については、1ドル=77円と月間の最高値を更新し、4.6%の為替減少要因となり(営業日は同じ)、仮に9月の実質的伸び率を8月並の2.3%増とすると2.3%減となると予想される。因みに9月の上中旬の全商品輸出額は1%増と予想をやや上回っている。

1. 全商品貿易動向～輸出は6ヶ月ぶりの増加も、入超で貿易収支は大幅赤字～

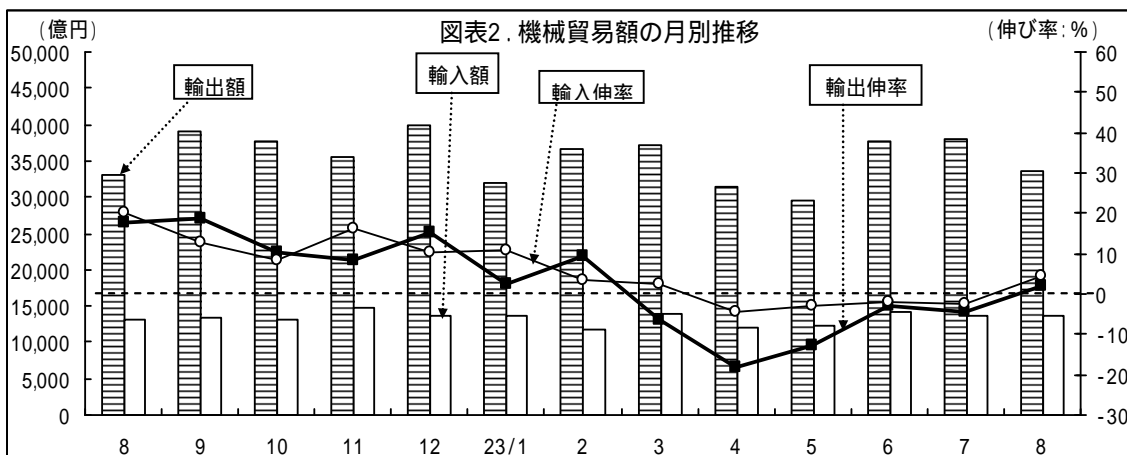
- 平成23年8月の全商品輸出額は5兆3,566億円、前年同月比(以下同じ)2.9%増と6ヶ月ぶりの増加となった(7月3.3%減)。全輸出額の20%を占める輸送用機器(7.7%増)が前月(7月7.9%減)から大きく回復し、一般機械(2.6%増)も伸び率を増加させたため、18%の電気機械(4.9%減)は依然マイナス。
- 輸入額は6兆1,338億円、19.8%増と20ヶ月連続で増加が続いている。これは、全輸入額の33%を占める原油等鉱物性燃料(41.8%増)、9%の鉄鋼等原料別製品(19.4%増)、9%の化学製品(17.2%増)、等が高水準の伸びを続けているためである。
- この結果、輸出、輸入とも伸び率は伸びたものの、輸入の伸び率が輸出を大きく上回ったため、8月の貿易収支は7,772億と3ヶ月ぶりの大幅赤字となった。



2. 機械貿易動向

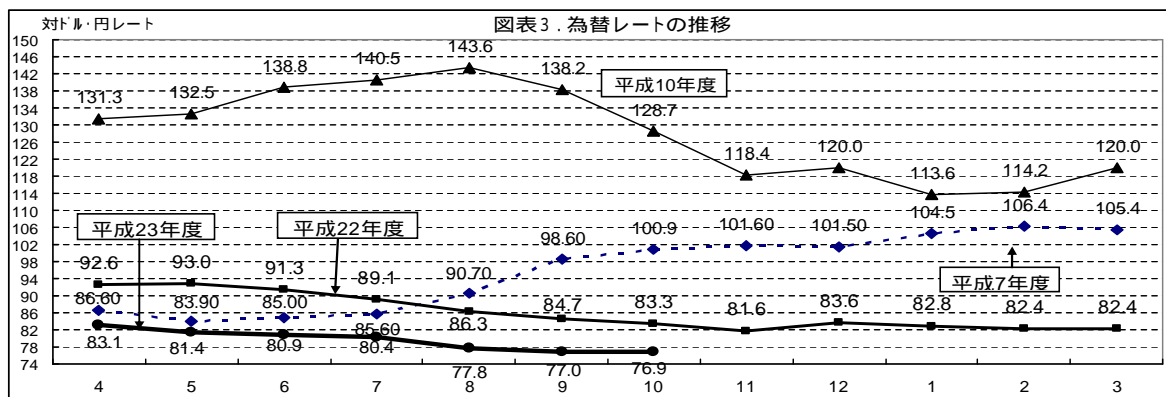
(1) 機械輸出入動向～機械輸出は6ヶ月ぶりに、機械輸入は5ヶ月ぶりに前年比プラスへ～

- 全商品輸出額の63%を占める8月の機械輸出額は3兆3,682億円、1.8%増と6ヶ月ぶりにプラスとなった(7月4.5%減)。輸出額の水準は、リーマンショック前の平成20年8月の75%と前月と同水準に留まった。(7月75%)。
- 一方、全商品輸入額の23%を占める機械輸入額は、1兆3,591億円、4.3%増と5ヶ月ぶりにプラスとなった(2.4%減)。輸入額の水準は、リーマンショック以前の87%と前月より(7月82%)拡大した。



(2) 為替動向・営業日～為替と営業日で0.5%の減少要因、実質は2.3%の伸びと鈍化～

- ・8月は1ドル=77.9円と月間で始めて77円台の最高値となり前年比9.8%の大幅な円高が続き、対ユーロ=111.2円では0.8%と3ヶ月ぶりに円高に転換、計5%減の為替減少要因となった。一方、営業日は前年より1日多いため4.5%の増加要因となり、合計0.5%減の僅かな円建減少要因となった。このため、8月の機械輸出は1.8%増であったが、為替要因、営業日を除く実質伸び率は2.3%増と3ヶ月連続で回復傾向を示しているものの伸び率は低下した(6月4.9%増)。
- ・9月は1ドル=77円と月間の最高値を更新し続け前年比9.1%の大幅な円高が続き、対ユーロ=109.2円では0.4%の円高となり、合計4.6%減の為替減少要因となった。一方、営業日は前年と同じなので、合計4.6%の円建減少要因となった。
- ・10月は、対ドルが現状の76.9円とすれば7.7%の大幅な円高が続き、また、対ユーロが現状の106円とすれば6.8%の円高となり、合わせると4.5%減の為替減少要因となる。営業日が前年と同じなので、同じく4.5%減の円建減少要因となる。



(3) 地域別動向～NIES/ASEAN 向けを除く、その他地域、北米、中国、EU がプラス～

・機械輸出が増加した地域的要因は、機械輸出額の19%を占めるその他地域向けで、インド、アフリカが2ヶ月の大幅増となり、機種では、全体の15%を占める船舶(21.7%増)、同12%の産業機械(49.4%増)等が増加したため7.8%増となったこと、次に約20%を占める北米向けで、輸出額の46%を占める自動車(6.8%増)がマイナスから一転大きく増加し、6.0%増となったこと、約20%を占める中国向けは、自動車・同部品(17.9%増)、光学機械(12.1%増)、デジカメ(20.7%増)が大きく伸び、一方、電子デバイス(10.2%減)、産業機械(0.5%減)がマイナスで、4.0%増と3ヶ月連続プラスとなったこと、13%を占めるEU向けは、自動車(2%増)がプラス、分析・検査機(49%増)、重電機(7.7%増)が増加、一方、光学機械(25.2%減)、電子デバイス(21.7%減)等が大幅減となり、前月からは伸び幅を低下させたものの3.2%増となったこと、による。

他方、28%と最大輸出先のNIES/ASEAN向けは、台湾、韓国、香港、フィリピンが軒並みマイナスとなり、業種では、半導体製造装置、産業機械、電子デバイス、民生用電子部品が大幅に減少し、6.2%減と8ヶ月連続でマイナスとなった。

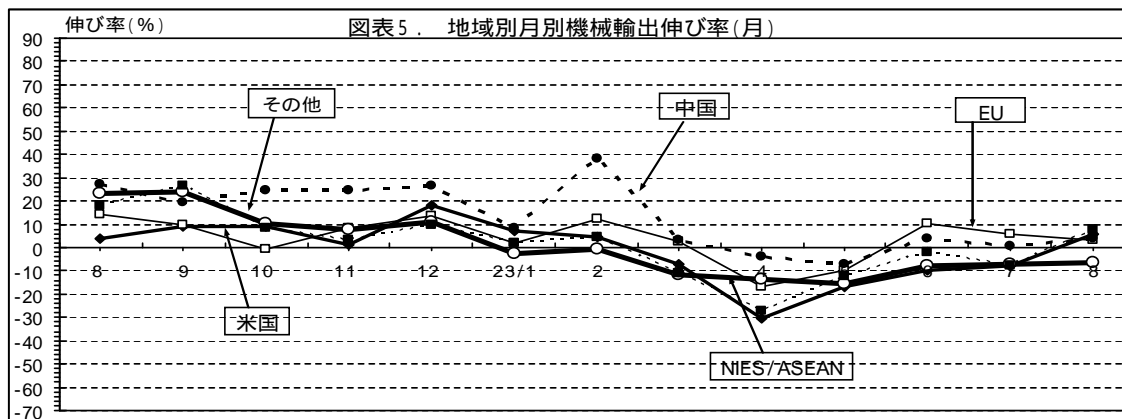
地域別では、リーマンショック以前の平成20年8月の輸出額と比較すると、中国向けが水準を超えたが、EU、その他地域向けは未だ60%台、北米、NIES/ASEAN向けは70%台である。

図表4. 最近の地域別機械輸出動向

(単位:億円)

	2011/6			2011/7			2011/8			対08年 8月比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	37,627	2.8	100	38,030	4.5	100	33,682	1.8	100	0.75
北米	7,107	9.5	18.9	7,532	7.5	19.8	6,596	6.0	19.6	0.77
EU	4,820	10.5	12.8	4,853	5.7	12.8	4,352	3.2	12.9	0.61
NIES/ASEAN	10,626	7.7	28.2	10,733	7.2	28.2	9,552	6.2	28.4	0.79
中国	7,087	3.8	18.8	7,317	0.8	19.2	6,632	4.0	19.7	1.01
その他	7,987	2.3	21.2	7,595	8.0	20.0	6,549	7.8	19.4	0.61

は、2ヶ月連続で前年比10%以上プラス。



図表6. NIES/ASEAN・その他地域向け機械輸出の推移(月別) (金額単位:億円)

国名	2011/5		2011/6		2011/7		2011/8	
	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率	金額	伸び率
韓国	1,662	0.9	1,985	3.3	1,899	6.0	1,865	8.8
台湾	1,628	17.0	1,867	12.6	1,770	17.6	1,500	23.5
香港	1,337	27.1	1,658	19.4	1,656	21.9	1,459	8.2
タイ	1,248	10.2	1,560	4.5	1,665	4.6	1,531	3.1
シンガポール	770	10.4	1,108	11.4	1,226	38.9	1,018	8.5
インドネシア	571	26.4	837	1.9	878	0.6	676	5.0
マレーシア	662	11.9	816	7.4	843	1.8	716	3.0
フィリピン	416	24.2	432	20.6	443	20.3	453	8.6
ベトナム	223	17.0	323	4.0	306	2.9	290	10.9
その他地域								
中南米	2,426	7.8	2,729	8.7	2,497	19.2	2,072	4.7
中近東	798	35.0	1,332	20.4	1,293	10.7	1,293	5.8
大洋州	816	29.4	1,128	10.5	1,227	3.2	895	0.8
ロシア東欧等	968	3.3	1,335	24.0	1,308	8.0	1,105	7.4
アフリカ	607	1.2	823	22.1	674	19.2	631	12.7
インド	410	16.2	474	8.0	487	12.0	399	18.7

は、2ヶ月連続で前年同月比プラス(10%以上)

(4) 業種別動向 ~ 19 業種中 12 業種がプラスとなり持ち直しの動き、自動車全体が牽引 ~

- 業種別では、全 19 業種中プラスとなったのが 12 業種で、前月より 4 業種増加し、マイナス業種を上回った。全体の約 30%を占め機械輸出を下支えする自動車が前月のマイナスからプラスに転じ、6ヶ月ぶりにプラスとなり機械輸出を牽引した。また、工作機械(20.2%増、8ヶ月連続)、ベアリング(16%増、20ヶ月連続)、陸用内燃機関(16%増、4ヶ月連続)、産業車両(11.7%増、4ヶ月連続)、船舶(27.7%増)、農業機械(19.8%増)、建設機械(10.1%増)は二桁の伸びとなった。一方、電子デバイス(16.5%減)、繊維機械(12.6%減)は2ケタの大幅減となった。
- この結果、リーマンショック以前の輸出額を超えているのはベアリング、医療機械、繊維機械の3業種で、電子計算機は50%以下、民生用電子機械、通信機械、産業車両は50台に留まっている。

図表7 上位19業種の輸出額の動き (単位:億円,%)

機種名	2011/6			機種名	2011/7			機種名	2011/8			対08/8比
	金額	伸び率	シェア		金額	伸び率	シェア		金額	伸び率	シェア	
自動車	11,131	11.2	29.6	自動車	11,673	4.2	30.7	自動車	10,094	4.3	30.0	0.69
産業機械	7,133	11.5	19.0	産業機械	7,031	1.0	18.5	産業機械	6,203	0.7	18.4	0.83
電子デバイス	3,021	17.3	8.0	電子デバイス	3,172	15.1	8.3	電子デバイス	2,931	16.5	8.7	0.67
船舶	2,187	6.3	5.8	船舶	1,704	29.6	4.5	船舶	1,516	27.7	4.5	0.96
軽電気機械	2,013	2.6	5.3	軽電気機械	2,149	5.5	5.7	軽電気機械	1,908	1.7	5.7	0.78
民生用電子機械	1,907	8.7	5.1	民生用電子機械	2,008	4.0	5.3	民生用電子機械	1,820	3.1	5.4	0.56
重電気機械	1,832	3.4	4.9	重電気機械	1,879	7.7	4.9	重電気機械	1,703	3.4	5.1	0.83
軽機械	1,251	3.5	3.3	軽機械	1,336	3.3	3.5	軽機械	1,183	5.7	3.5	0.70
光学機械	1,372	7.7	3.6	光学機械	1,438	7.5	3.8	光学機械	1,313	7.0	3.9	0.98
建設機械	1,239	17.2	3.3	建設機械	1,134	0.8	3.0	建設機械	1,047	10.1	3.1	0.74
工作機械	821	52.3	2.2	工作機械	873	47.4	2.3	工作機械	730	20.2	2.2	0.96
通信機械	507	12.2	1.3	通信機械	517	5.4	1.4	通信機械	464	8.3	1.4	0.53
電子計算機	490	24.9	1.3	電子計算機	469	18.7	1.2	電子計算機	463	7.9	1.4	0.46
ベアリング	425	14.3	1.1	ベアリング	423	10.3	1.1	ベアリング	359	16.0	1.1	1.02
陸用内燃機関	439	19.9	1.2	陸用内燃機関	433	13.1	1.1	陸用内燃機関	353	16.0	1.0	0.95
医療機械	328	1.7	0.9	医療機械	321	5.5	0.8	医療機械	284	4.7	0.8	1.14
繊維機械	222	13.3	0.6	繊維機械	220	16.3	0.6	繊維機械	174	12.6	0.5	1.07
農業機械	162	2.0	0.4	農業機械	162	0.7	0.4	農業機械	141	19.8	0.4	0.75
産業車両	152	24.2	0.4	産業車両	147	10.9	0.4	産業車両	124	11.7	0.4	0.58
19業種合計	36,632		97.4	19業種合計	37,089		97.5	19業種合計	32,810		97.4	0.74

は2ヶ月以上連続で10%以上増加、民生用電子機械:デジカ、TV、部品。電子計算機:パソコン、HDD、プリンター等部品。軽電気機械:白物家電、電子計測器。軽機械:分析器。光学機械:光学材料、カメラ。

(5) 機種別動向～金属加工機械、船舶等は好調、半導体製造装置、録画・再生機は減少～

・伸び率上位機種は、中国、北米、韓国・台湾等向け**金属加工機械(56.0%増)**、ASEAN、その他地域、中国等向け**船舶(27.7%増)**、北米、中国、EU等向け**産業用ロボット(27.0%増)**、北米、中国、EU等向け**デジカメ・ビデオ(21.0%増)**、中国、北米、EU等向け**工作機械(20.2%増)**、EU、北米、その他地域等向け**農業機械(19.8%増)**、EU、北米、中国向け等**陸用内燃機関(16.0%増)**、中国、北米、その他地域等向け**ベアリング(16.0%増)**、中国、ASEAN、韓国・台湾向け等**発電機(14.2%増)**、EU、その他地域、ASEAN向け等**産業車両(11.7%増)**などとなっている。

・一方、最も落込み幅が大きいのが、半導体製造装置(17.9%減)、録画・再生機器(17.0%減)、電子デバイス(16.5%減)、TV(16.5%減)、貨物自動車(14.4%減)、繊維機械(12.6%減)、民生用電子部品(12.0%減)などであった。

図表8. 伸び率上位機種(月50億円以上、前年比伸び率10%以上、10機種以内) (単位:億円)

2011/6			2011/7			2011/8		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
工作機械	821	52.3	工作機械	873	47.4	金属加工機械	333	56.0
産業用ロボット	111	45.1	産業用ロボット	125	36.6	船舶	1,516	27.7
半導体製造装置	1,632	27.2	デジカメ・ビデオ	758	17.4	産業用ロボット	106	27.0
産業車両	152	24.2	繊維機械	220	16.3	デジカメ・ビデオ	673	21.0
陸用内燃機関	439	19.9	陸用内燃機関	433	13.1	工作機械	730	20.2
建設機械	1,239	17.2	時計	107	11.0	農業機械	141	19.8
ベアリング	425	14.3	産業車両	147	10.9	陸用内燃機関	353	16.0
原動力機械	380	13.9	ベアリング	423	10.3	ベアリング	359	16.0
繊維機械	222	13.3	運搬機械	233	10.2	発電機	97	14.2
分析・試験・検査機	693	10.4				産業車両	124	11.7
機種合計	6,114	16.2%	機種合計	3,319	8.7%	機種合計	4,432	13.2%

は、2ヶ月連続で上位機種・機種合計の%は輸出額に占める割合

図表9. マイナス伸び率上位機種(月3億円以上、10%減以上、10機種以内) (単位:億円)

2011/6			2011/7			2011/8		
機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率	機種名	金額	伸び率
録画・再生機器	16	30.1	船舶	1,704	29.6	半導体製造装置	1,315	17.9
電子計算機	490	24.9	電子計算機	469	18.7	録画・再生機器	16	17.0
発電機	88	20.8	民生用電子部品	898	16.1	電子デバイス	2,931	16.5
電子デバイス	3,021	17.3	電子デバイス	3,172	15.1	TV	84	16.5
TV	78	16.2	磁気カード・ディスク	186	10.2	貨物自動車	572	14.4
乗用車	6,297	14.5	機種合計	6,429	16.9%	繊維機械	174	12.6
ラジオ	9	13.8				民生用電子部品	852	12.0
磁気カード・ディスク	180	10.8				機種合計	5,944	17.6%
機種合計	10,179	27.1%						

は、2ヶ月連続でマイナス上位10位内

*機種合計の%は機械輸出額に対する割合

(6) 機械輸入動向～携帯電話、乗用車、白物家電は大幅増、電子デバイス、TVは大幅減～

・8月の機械輸入伸び率は4.3%増と5ヶ月ぶりの増加となった。その要因は、二大輸入機種の一つ電子計算機(6.2%増)が伸び率を拡大させたこと、乗用車(30.3%増)が大幅増となったこと、携帯電話、白物家電が引き続き好調であったことによる。一方、二大輸入機種の一つ電子デバイス(28.4%減)、TV(14.3%減)、民生用電子部品(18.8%減)は大幅減となった。

なお、輸入額が輸出額を上回っている機種は、電子計算機、携帯電話、TV、白物家電、エアコン、録画・再生機器、医療機器、時計、ラジオとなっている。

・地域別機械輸入額は、中国(13.8%増)、EU(13.2%増)、ASEAN(1.2%増)、北米(3.9%減)、韓国・台湾(13.4%減)、の順となっている。

図表10. 機械輸入額上位12機種 (単位:億円、%)

2011/6				2011/7				2011/8			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子計算機	1,584	14.2	11.2	電子計算機	1,676	4.3	12.4	電子計算機	1,550	6.2	11.4
電子デバイス	1,471	21.8	10.4	電子デバイス	1,438	23.6	10.6	電子デバイス	1,389	28.4	10.2
重電気機械	846	25.5	6.0	重電気機械	705	1.4	5.2	乗用車	710	30.3	5.2
携帯電話	780	61.4	5.5	白物家電	674	17.4	5.0	重電気機械	680	9.6	5.0
白物家電	716	16.6	5.1	携帯電話	657	57.1	4.9	自動車部品	619	1.1	4.6
乗用車	552	9.8	3.9	自動車部品	555	16.2	4.1	白物家電	557	27.8	4.1
TV	527	14.2	3.7	TV	508	4.6	3.8	携帯電話	563	42.1	4.1
自動車部品	477	25.8	3.4	乗用車	465	14.8	3.4	TV	429	14.3	3.2
医療機器	397	1.0	2.8	医療機器	425	9.1	3.1	医療機器	429	6.0	3.2
光学機械	358	10.1	2.5	光学機械	317	1.7	2.3	光学機械	336	5.5	2.5
民生用電子部品	290	21.8	2.1	民生用電子部品	295	12.8	2.2	民生用電子部品	274	18.8	2.0
航空機	258	30.0	1.8	分析・試験・検査機	243	9.0	1.8	分析・試験・検査機	256	3.9	1.9
12機種合計	8,256		58.6	12機種合計	7,958		58.8	12機種合計	7,792		57.3

は対前年比が2ヶ月連続で10%以上増加。白物家電:民生用電気機械